

【あさか開成高校生徒からのメッセージ】

私たち、福島の高校生の演劇を通して、
震災について一緒に考え、何かを感じて頂ければ幸いです。

2011年福島で行われる福島総文祭において上演する予定だった「ほんとの空」という構成劇が震災の影響で上演できなくなりました。その中でテーマとなっていた「ほんとの空」が福島に住んでいて感じるができなくなりました。

原発事故以来、福島に暮らす高校生として考えたことや感じたことを声に出したいという思いから即興劇を作り始めました。言いづらいことも劇中ならば「言えた」。そうして出来上がったものは数時間にも及ぶものになりました。そしてその中から大切な大切な瞬間を切り取り、それを一つの芝居へと成長させたものがこの作品です。私たちにもたらされた生活の変化、ふるさと福島への思いを込め、翻弄されながらも強く生きようとする姿がそこにあります。

『福島の青空は、
ほんとの空は、
いいんですか？』

福島県立あさか開成高校(郡山市)演劇部

日時 2012年 **7月31日** (火) 開演 19時 (上演時間 1時間)

受付 18時
開場 18時30分

終演後アフタートークがあります。詳細についてはホームページをご覧ください。

ワークショップ 8月1日(水) 10時~16時

内容 今回の芝居はあさか開成高校の生徒達が実際に経験したことを元にエチュードを繰り返し創り上げてきました。上演台本を使用することで、その一端に触れると共に、その一場面に自分たちの現在の思いや感じてきたことを反映させていく作業を通し、参加者それぞれの思いを共有出来ればと思います。

ファシリテーター 佐藤茂紀 光南高校演劇部顧問 (3月まであさか開成演劇部顧問) 劇団ユニット・ラビッツ主宰

会場 K A A T 神奈川芸術劇場 8F アトリエ (中区山下町 281)

参加高校生の募集 定員 15名

お申し込み 横浜ふね劇場をつくる会へメールにてお申し込みください
(お名前・学校名を記入下さい) Email : funegeki@nifty.com

公演 福島県立あさか開成高校演劇部
主催 横浜ふね劇場をつくる会 / PAW Yokohama
横浜市高等学校演劇連盟
後援 神奈川県教育委員会 (申請中) / 日本演出者協会
NPO 法人神奈川災害ボランティアネットワーク
助成 神奈川県 文化芸術活動団体事業補助金 (申請中)
会場 かなっくホール 横浜市神奈川区民文化センター
〒221-0044 神奈川県横浜市神奈川区東神奈川1-10-1
J R 東神奈川駅・京浜急行仲木戸駅から徒歩 1分
東急東横線東白楽駅から徒歩 10分 TEL045-440-1211
料金 大人 2000円 学生 1000円 高校生以下 500円

お問い合わせ 横浜ふね劇場をつくる会
一宮均
TEL&FAX045-222-3639 Email funegeki@nifty.com
URL http://homepage3.nifty.com/funegeki/



お薦めステージ紹介ポータル
CoRich 舞台芸術!
http://stage.corich.jp

クチコミ件数 128,000件!
(2012年2月現在)

中・小劇場を利用する芸術団体向け
かんたん! 便利な♪ チケット管理システム
CoRich チケット! 利用無料!